

成人式 1月8日(日)

コミュニティ・プラザにおいて成人式が行われ、新成人133名が出席し晴れの門出を祝いました。新成人を代表し、近藤洋平さん（瀬沢新田）、名取 葵さん（白州町）が、これまでお世話になった先生や地域の方々、大切に育ててくれた家族へ感謝の言葉と、成人としての決意を述べました。



近藤洋平さん、名取 葵さん



全員で町民憲章唱和



中学3年時の担任教諭による
メモリアルトーク



華やかな色とりどりの振り袖姿



実行委員によるスライドショー



なつかしい思い出の数々に笑顔が
こぼれました

姉妹町 西伊豆だより

ひと足早い春の訪れ



2月とは言え、まだ西風が吹き、寒い日が続く西伊豆町ですが、町内では早咲きの桜がちらほらと咲き、春の息吹を少しずつ感じることができます。

「土肥桜（といざくら）」は、早咲きで有名な「河津桜」より一足早く咲き始めます。隣町の伊豆市（旧土肥町）より苗を譲り受け、町の有志が十年以上前に植栽したもので、西伊豆町では仁科川沿いや安城公園など数か所に植えられています。早いもので1月初旬、遅くとも1月下旬には咲き始め、2月中旬くらいまで楽しむことができます。

また、この他にカンヒザクラとシナミザクラの交配種とされる椿寒桜が1月下旬に開花し2月の上旬に見ごろを迎えます。椿寒桜は宇久須神社の境内にあり、夜になるとライトアップされるため多くの人が訪れます。富士見町の皆さん、早春の西伊豆へお越しください。

富士見町民憲章

わたくしたちは、秀麗富士を望み、雄大な八ヶ岳と眺望豊かな入笠山にいだかれた高原の町、富士見町民です。この限りなく美しく、厳しい自然の中に住むわたくしたちは先人の心を受けつぎ、自然を愛し、豊かな調和のとれた田園の町の発展をめざして、この町民憲章をかかげます。

- かけがえのない自然を守り、育てていく町民となろう。
- 心身を鍛え、明るく健康な町民となろう。
- 教養を高め、香り高い文化を創造する町民となろう。
- 仕事に誇りを持ち、産業の発展につくす町民となろう。
- 思いやりの輪をひろげ、住みよい郷土をつくる町民となろう。